

平成 2 9 年 9 月 1 1 日

洞爺湖町議会平成 2 9 年 9 月 会 議
町 長 行 政 報 告

番 号 件 名

- 1 寄附について
- 2 平成29年度洞爺湖町表彰式に係る被表彰者の選考について
- 3 建物の取得について
- 4 民間企業による旧ポロモイ浴場等の利活用計画について
- 5 洞爺地区施設等の利活用等について
- 6 室蘭地方総合開発期成会の札幌要望及び東京要望について
- 7 北朝鮮弾道ミサイル発射に係る対応について
- 8 平成29年有珠山総合防災訓練の実施について
- 9 洞爺湖温泉地区の交通安全対策について
- 10 洞爺湖温泉利用協同組合の新源泉の開発について
- 11 耐震改修事業補助制度の制定に向けた進捗状況について
- 12 町道海岸通り線工事完了について
- 13 公共下水道汚水管の破損事故について
- 14 ユネスコ世界ジオパーク再認定審査について
- 15 各種事務事業の取組状況について

1 寄附について

前会議から本会議までの間、次の方々より寄附の申し出があり、ご厚志に添うようありがたく受納いたしました。

(1) 金員の寄附

洞爺湖町洞爺湖温泉144番地

大西 填 夫 氏

金 額 1,000,000円 (ゆかたで彩るまちづくりのために)

(2) 金員の寄附 (ふるさと納税寄付金として)

個 人 (匿名含む) 228件 (累計 1,232件)

総 額 3,710,000円 (累計 21,629,551円)

2 平成29年度洞爺湖町表彰式に係る被表彰者の選考について

永年にわたり町づくりの各般においてご尽力され、功績のあった方々の表彰を11月3日の文化の日に執り行いますが、本年度の被表彰者の選考について、8月22日に表彰審議会に諮問し、同審議会において慎重な審議がなされ答申をいただきました。

なお、功労表彰者につきまして、本会議に同意議案を提案しておりますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

3 建物の取得について

平成25年5月に破産した有限会社ホテル洞爺サンシャインの建物について、景観や防犯上の観点から町民生活に支障を及ぼすおそれがあることから、町が取得すべく裁判所に申し立てを行い、裁判所が選任した清算人と手続きを進めておりましたが、この度、6月29日付けで652万5千円の価格で売買契約を締結し、7月5日に建物の所有権が町に移転されたことにより、8月2日付けで裁判所より全ての手続きが終了し、洞爺湖町の所有物になった旨の通知がありました。

なお、裁判所が選任した清算人より洞爺湖町の固定資産税滞納分として、652万5千円が7月5日付けで洞爺湖町へ納入されましたので、ご報告いたします。

4 民間企業による旧ポロモイ浴場等の利活用計画について

一昨年より月浦地区の旧ポロモイ浴場付近の土地・建物を永同昌（本社：中国北京市）が購入しておりましたが、この度、浴場を活用し敷地内に約40室程度のホテルを建設する計画の予定で、現在、関係機関と許認可申請に向けた協議を進めている旨のお話がありました。

町といたしましても、これまで洞爺湖温泉観光協会や、とうや湖温泉旅館組合

等の関係機関と協議を進めてきましたところ、地域の発展、活性化に繋がることから受け入れるべきとの方向性により、ただいま地域の特性に配慮した開発の協議をし、地域発展に繋げてまいりたいと考えておりますので、議員各位のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

5 洞爺地区施設等の利活用等について

昨年より洞爺地区のいこいの家及び旧ホテル洞爺サンシャインを含めた土地等の利活用に関して、小葉投資開発株式会社（東京都）よりお話しがあった件について、これまで洞爺地区で意見懇談会等を通じ、住民皆様のご意見等を聴取しておりました。

その後は、住民皆様などのご意見を踏まえて小葉投資開発株式会社と協議を進めておりましたが、この度、改めて会社側より、洞爺地区の地域振興策及び地域発展に洞爺湖町と共に努力をしてまいりたい旨のお話しが、許勢 永 社長の方からありましたので、今後、具体的な取り組みについて協議してまいりたいと考えておりますので、議員各位のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

6 室蘭地方総合開発期成会の札幌要望及び東京要望について

7月10日に室蘭地方総合開発期成会として札幌要望を実施し、北海道開発局、北海道運輸局、北海道の関係部署及び北海道旅客鉄道株式会社等に出向き懸案事項の要望を行ってまいりました。

主な懸案事項につきましては、国道37号のクリヤトンネル及びチャストンネルの改修、国道230号の線形改良及び歩道整備、3・4・9インター通区間延長として、町道虻田ビワオク線及び板谷川大通り線の道道昇格と整備、道道洞爺虻田線をはじめとした洞爺湖周辺の道道の整備促進、JR洞爺駅ホームにおけるエレベーター設置などを要望してまいりました。

さらに、7月25日、26日の2日間にわたり、財務省、国土交通省並びに道内選出の国会議員等に対して東京要望活動を実施し、町政における懸案事項や要望事項に対する財源確保の要望をしてまいりました。

7 北朝鮮弾道ミサイル発射に係る対応について

8月29日火曜日の午前5時58分頃、北朝鮮西岸より弾道ミサイル1発が北東方向に向け発射され、6時12分には襟裳岬の東約1,180キロメートルの太平洋上に落下したものと推測されています。

当町においては、6時2分にJアラート（全国瞬時警報システム）及び緊急速

報メールを通じて発射情報が伝えられ、この情報を受け、企画防災課職員が6時8分に登庁し、直ちに警戒体制を敷いた旨を三役及び幹部職員へ連絡、同14分には、再びJアラート等によりミサイル通過情報が伝えられました。

その後、直ちに緊急事態連絡室（室長：真屋町長）を設置し、当該事案に係る情報収集を行うとともに、関係機関への情報提供を行いました。住民からの問い合わせもなく、町内の被害が特に認められなかったことから、7時10分に緊急事態連絡室から企画防災課における情報収集体制への体制規模の縮小を行いました。

今後とも、緊急時の情報収集等には万全の体制で臨んでまいります。

8 平成29年有珠山総合防災訓練の実施について

2000年の有珠山噴火から17年が経過し、次期噴火が迫りつつあることから、2000年噴火対応の教訓を次世代へ継承し、地域住民の噴火災害に対する意識の向上及び関係機関との情報共有を図るため、今年度は、有珠山火山防災協議会（伊達市・壮瞥町・豊浦町・洞爺湖町）の主催により、関係機関の協力の下、有珠山噴火を想定した総合防災訓練を10月3日火曜日に実施することとしております。

主な内容は、初動体制構築訓練、情報伝達訓練、避難所開設訓練、住民避難訓練や炊き出し訓練となっておりますが、特に、住民避難訓練については、今年度、「洞爺湖町地域防災計画」における有珠山噴火時の避難所の見直しを行っているところであり、本訓練を通じて避難所の変更に係る周知を図るため、町外の避難所を含む20箇所の全ての避難所を開設することとしております。

なお、開催の周知については、戸別回覧をはじめ、各自治会、各種団体及び事業所等を訪問し、訓練参加を広く呼びかけることとしております。

9 洞爺湖温泉地区の交通安全対策について

洞爺湖温泉地区の懸案でありました、道道洞爺湖登別線「中央通り・眺湖通り」が、本年3月16日全線開通し、5月末には、眺湖通りと町道洞爺湖温泉大通り線交差点に信号機と横断歩道の整備が完了いたしました。

中央通り・眺湖通りの全線開通により、洞爺湖温泉市街地の交通状況は大きく変化しており、中央通りにおける信号機と横断歩道の整備について、先般、洞爺湖温泉地区関係団体と意見交換をさせていただいたところでございます。

今後は、ご意見を参考に要望内容を調整し、北海道公安委員会等関係機関に対し、早期に要望を行ってまいります。

また、要望に当たりましては、議会をはじめ関係団体の皆様のお力もお借りし、

オール洞爺湖町として、強く要望活動を実施したいと考えておりますので、議員各位のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1 0 洞爺湖温泉利用協同組合の新源泉の開発について

洞爺湖温泉の源泉温度は、長期的に緩やかな低下傾向を続け、2000年の有珠山噴火以降は、この傾向が顕著となっております。

洞爺湖温泉利用協同組合では、温泉供給システムや温泉排熱利用ヒートポンプシステムを導入するなど、温泉の安定供給と資源の適正管理利用や保護に積極的に取り組むとともに、平成25年度には、高温地熱水の開発に成功し、安定した温泉供給が確保されております。

しかし、新規ホテルの開発計画等により需要が増えると、湯温不足等が懸念されるため、新規資源の確保が喫緊の課題とされております。

同組合では、温泉資源の現状や課題を踏まえ、金毘羅山地区付近の町有地において電気探査調査を行ってきたところですが、地下200m付近に温泉流体の兆候が確認されたところです。

洞爺湖町としては、基幹産業である観光業において、温泉の安定供給に対する不安を軽減し、当地域で旅館施設が開業することは、更なる地域の発展につながる所であり、同組合が計画している金毘羅山地区での温泉開発を支援してまいりたいと考えておりますので、議員各位におかれましても、洞爺湖温泉の更なる発展のため、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1 1 耐震改修事業補助制度の制定に向けた進捗状況について

建築物の耐震化に緊急かつ優先的に取り組むため、平成25年5月29日に耐震改修促進法が改正され、同年11月25日に施行されました。

町では、耐震診断事業補助金交付要綱や補強設計事業補助金交付要綱を制定し、町内の対象施設の耐震化を進めてまいりました。

これから想定される耐震改修工事を円滑に進めるため、国と北海道の補助制度を最大限活用可能な「耐震対策緊急促進事業（避難所に位置づけ）」制度の活用に向け、建築物の所有者及び国や北海道と協議を進めております。

なお、この制度については、大規模建築物のうち、町の地域防災計画において「避難所」として位置づけられる防災拠点建築物を対象とするものです。

今後の予定としては、平成29年度中に耐震改修事業補助金交付要綱を制定し、早ければ平成30年度から予算計上することが想定されておりますので、議員各位のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1.2 町道海岸通り線工事完了について

町道海岸通り線につきましては、交通の円滑化及び交通安全の確保を図るとともに消防等の防災対策、前浜の環境保全・整備を促進することを目的とし、平成7年から街路事業として北海道の認可を受け整備をしてきました。

この度、8月31日に2工区（延長260m・幅員12.75m）の整備が終了し、平成21年度に事業完了している1工区と合せて延長790mの街路事業が完了しました。

この街路事業を円滑に行うために家屋の移転や用地の提供をいただいた皆様には、心よりお礼を申し上げますとともに、工事に際して地域住民の皆様にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

また、併せて、虻田漁港大磯分区より北海道で施工しております臨港道路については、本年12月末までに完成する予定であり、これが完成すると町道海岸通り線と接続となることから、今後も、北海道に対して早期の完成を要望してまいります。

1.3 公共下水道污水管の破損事故について

8月23日午後7時40分頃、入江地区の町道麻布通り線に埋設されている公共下水道污水4号幹線の破損事故が発生しました。

至急、管の破損によりマンホール内に堆積していた土砂等を撤去し、下水道管渠内を調査した結果、硫化水素の影響により下水道管渠の一部が腐食し、崩落している状況を確認いたしました。

現在は、仮復旧作業としてバイパス管の設置を行い、下水道の流下能力は確保できており、住民生活には支障がない状況でございますが、今後につきましては、更なる調査及び実施設計を行い、北海道下水道部局と協議を行いながら、本復旧へ向けた整備を進めてまいります。

なお、本会議に復旧工事に係る補正予算を提案しておりますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

1.4 ユネスコ世界ジオパーク再認定審査について

洞爺湖有珠山ジオパークの4年に1度のユネスコ世界ジオパーク再認定に係る現地審査が、7月24日から27日の日程で実施されました。

審査は、ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）から派遣されたザン・ジャンピン氏（中国）とカースティン・レモン氏（北アイルランド）が1市3町のジオサイト及び拠点施設を訪れ、ガイド活動や国内外に向けたジオパーク推進のための各種取組を確認するフィールド審査及び評価シートに基づくヒアリング審査に

より行われました。

審査員による講評では、火山マイスターが噴火からの減災に向けた大きな役割を果たしていることや火山の恵みを活かしたジオパーク普及活動など、「数十年ごとに噴火する活火山との共生」という点で素晴らしい取り組みをしていると高く評価されました。

なお、審査の結果は、審査員の報告を踏まえ今月下旬のユネスコジオパーク評議会会議で審議され、年明けの1月頃までに通知される予定となっております。

1.5 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告いたします。

(1) 洞爺湖町まち・ひと・しごと創生有識者会議委員の委嘱について

洞爺湖町まち・ひと・しごと創生有識者会議委員の任期満了に伴い、7月18日付けをもって、次の方々を委員に委嘱いたしました。

なお、本年度の第1回会議を同日開催し、座長に副町長、職務代理者に鈴木雅善氏が選出され、洞爺湖町総合戦略の進捗状況などについて協議いただきました。
(敬称略)

| 役職名 | 氏名 | 区分 | 団体及び所属 |
|-------|---------|------|------------------|
| 座長 | 森 寿 浩 | 官公署 | 洞爺湖町 |
| 職務代理者 | 鈴 木 雅 善 | 産業 | 洞爺湖町商工会 |
| | 高 橋 洋 一 | 産業 | 一般社団法人洞爺湖温泉観光協会 |
| | 大 廣 芳 博 | 産業 | NPO法人洞爺まちづくり観光協会 |
| | 佐 藤 節 夫 | 産業 | とうや湖農業協同組合 |
| | 福 島 浩 二 | 産業 | いぶり噴火湾漁業協同組合 |
| | 四 宮 博 | 産業 | 洞爺湖温泉利用協同組合 |
| | 吉 田 磨 | 学校 | 酪農学園大学 |
| | 山 本 教 生 | 金融機関 | 北海道銀行 |
| | 竹 内 典 之 | 金融機関 | 伊達信用金庫 |
| | 小野寺 登 志 | 労働団体 | 連合西胆振洞爺湖支部 |
| | 住 吉 榮 治 | 住民組織 | 洞爺湖町自治会連合会 |
| | 上 名 耕 司 | 住民組織 | 洞爺湖町自治会連合会 |
| | 三 品 博 達 | 公募委員 | 一般公募 |

| 役職名 | 氏名 | 区分 | 団体及び所属 |
|-----|-------|------|--------|
| | 後藤 信二 | 公募委員 | 一般公募 |
| | 沼田 洋子 | 公募委員 | 一般公募 |

(任期 平成29年7月18日～平成31年7月17日まで)

(2) 長寿祝い金の贈呈について

9月4日、町内在住の100歳、88歳の高齢者の方々へ長寿祝い金を贈呈いたしました。

本年度の該当者は、100歳の方が3名、88歳の方が73名であり、町長、副町長、教育長、総務部長及び洞爺総合支所長がそれぞれ各ご家庭等を訪問し、一人ひとりにお祝い金を贈呈いたしました。

100歳該当者のうち、7月が誕生日の佐藤キスエさん（高砂町在住）には既にお祝い金を贈呈しており、今回は、今月以降に誕生日を迎えられる富山綾子さん（洞爺湖温泉在住）、上林ふみさん（洞爺町在住）の2名に、花束とお祝い金を贈呈いたしました。

当町発展の礎を築かれたの方々に対し、心から感謝と敬意を表するとともに、今後、益々お元気でありますようご祈念申し上げます。

(3) 洞爺湖町地域福祉計画策定委員会委員の委嘱について

この度、洞爺湖町では地域の高齢者、障がいのある人、子育て家庭などの支援を必要としている方を地域全体で支え、誰もが住み慣れた地域でその人らしい自立した生活が送れるように地域福祉を推進することを目的とした「第2期洞爺湖町地域福祉計画」を策定するため、8月24日付けをもって、次の13名の方々を委員に委嘱いたしました。

なお、第1回策定委員会を同日開催し、委員長に福井政吉氏、副委員長に高橋昭夫氏が選出され、会議においては、計画策定に向けての概要説明、アンケート調査などについての報告と協議が行われました。（敬称略）

| 役職名 | 氏名 | 推薦団体等 |
|------|--------|-----------------|
| 委員長 | 福井 政吉 | 洞爺湖町自治会連合会 |
| 副委員長 | 高橋 昭夫 | 洞爺湖町高齢者事業団 |
| | 大久保 和幸 | 洞爺湖町社会福祉協議会 |
| | 有田 實 | 洞爺湖町民生委員児童委員協議会 |
| | 毛利 修 | 洞爺湖町老人クラブ連合会 |

| 役職名 | 氏 名 | 推 薦 団 体 等 |
|-----|---------|------------------|
| | 青 木 佐智子 | 洞爺湖町ボランティア連絡協議会 |
| | 阿 部 博 之 | 洞爺湖町PTA連合会 |
| | 夏 目 與 市 | 社会福祉法人あぶた福祉会 |
| | 大 西 正 夫 | 胆振身体障害者福祉協会洞爺湖支部 |
| | 木 村 芳 秀 | 洞爺湖町障がい者自立支援協議会 |
| | 中 川 志 保 | 育児サークル マメール |
| | 薬師堂 敦 子 | 一般公募 |
| | 岡 部 由 美 | 一般公募 |

(任期 平成29年8月24日から計画の策定が終了するまで)

(4) 各イベントの開催状況について

各種イベントの開催状況について、次のとおり報告いたします。

なお、本イベントの開催に当たり、関係機関及び各団体並びに多くの方々のご協力、ご支援を賜り感謝申し上げます。

| イベント名 | 開催日 | 場 所 | 参加者数 |
|---------------|-------|------------|------|
| 第1回北海道トライアスロン | 8月20日 | 洞爺湖周辺・羊蹄山麓 | 271名 |

(5) 工事等の入札状況について

工事等の入札状況について、別紙のとおり報告いたします。

工事(委託)入札契約状況

| 番号 | 工事(業務)名 | 入札(見積合せ) | | | | 契約 | | | | 工事(業務)概要 |
|----|----------------------|----------|--|-------------|------|-------|---------------------|-------------|-------------------------|---|
| | | 月日 | 指名業者 | 入札(見積)価格 | 入札回数 | 月日 | 工期(期間) | 契約金額 | 請負業者(受託者) | |
| 1 | 町道区画線工事 | 6月6日 | 北海道ライナー(株) 日本ライナー(株)北日本支店 (株)北海道ロードサービス | 1,188,000円 | 1回 | 6月15日 | 6月19日 ～ 7月20日 | 1,188,000円 | 日本ライナー(株)北日本支店 | ペイント式区画線(破線) L=2,660m ペイント式区画線(実線) L=3,110m |
| 2 | 町道舗装補修工事その2 | 6月12日 | 道路工業(株)日胆営業所 | 1,209,600円 | 1回 | 6月13日 | 6月15日 ～ 7月31日 | 1,209,600円 | 道路工業(株)日胆営業所 | オーバーレイ A=270㎡ |
| 3 | 旭町高砂線フェンス改修工事 | 6月23日 | 北島建設(株) (株)小松組 伝建設(株) | 1,134,000円 | 1回 | 6月23日 | 6月25日 ～ 9月20日 | 1,134,000円 | (株)小松組 | 防護柵撤去(金網) L=54m ネットフェンス L=54m 既設フェンス修正 L=16m |
| 4 | 豊浦洞爺線防雪柵工事に伴う配水管移設工事 | 7月27日 | (株)ゴウダ 虻田支店 (株)重建能登組 (株)高橋建設 ホッコー建設運輸(株) | 14,000,000円 | 1回 | 8月1日 | 8月2日～ 9月29日 | 15,120,000円 | ホッコー建設運輸(株) | 配水管布設 VPφ 150 L=348.2m、給水管接続 N=1戸、既設管撤去 VPφ 150 L=341.2m |
| 5 | 日鉄鉱山廃水管(第3区間)清掃業務 | 7月27日 | (株)道南浄化衛生センター (株)室蘭クリーンサービス 道南環境保全(株) (株)伊達浄化センター | 4,050,000円 | 1回 | 8月2日 | 8月2日～ 10月31日 | 4,374,000円 | 道南環境保全(株) | 旧さかえストア前～JR取付流末間 L=340m、φ 600 |
| 6 | 14t級除雪ドーザー草刈装置購入業務 | 8月10日 | 開発工建(株) コマツ建機販売(株) 北海道カンパニー苫小牧支店 | 8,850,000円 | 1回 | 8月16日 | 8月16日～ 5月18日 | 9,558,000円 | 開発工建(株) | コマツ除雪ドーザー(WA270-8Y)取付用草刈機 HK160MDディスクモア式 |
| 7 | 14t級除雪ドーザー夏タイヤ購入業務 | 8月10日 | コマツ建機販売(株) 北海道カンパニー苫小牧支店 (株)セカンドタイムズ 時田自工(株) | 2,300,000円 | 1回 | 8月24日 | 8月24日～ 10月20日 | 2,484,000円 | コマツ建機販売(株)北海道カンパニー苫小牧支店 | 14t級除雪ドーザー(コマツWA270-8Y)用夏タイヤ式 ホイール、リム、輸送費含む |

| 番号 | 工事(業務)名 | 入札(見積合せ) | | | | 契 約 | | | | 工事(業務)概要 |
|----|-------------------------|----------|---|------------|------|-------|------------------|-------------|---------------|--|
| | | 月日 | 指名業者 | 入札(見積)価格 | 入札回数 | 月日 | 工期(期間) | 契約金額 | 請負業者(受託者) | |
| 8 | 三豊霊園内側溝補修工事 | 8月24日 | ㈱小松組 北島建設㈱ ㈱重建能登組 伝建設㈱ | 1,450,000円 | 1回 | 8月29日 | 8月30日～ 10月14日 | 1,566,000円 | ㈱小松組 | 三豊霊園内の側溝が土圧により損傷が激しいことから、U字側溝の取替やグレーチングの設置 |
| 9 | 青葉地区配水管布設替工事 | 8月24日 | ㈱ゴウダ 虹田支店 ㈱重建能登組 ㈱高橋建設 ホッコー建設運輸㈱ | 9,300,000円 | 1回 | 8月28日 | 8月29日～ 11月10日 | 10,044,000円 | ㈱重建能登組 | 配水管布設工 (HPPEφ 150):L=98.32m (HPPEφ 100):L=104.98m (HPPEφ 75):L=4.51m (HPPEφ 50):L=20.57m |
| 10 | (仮称)洞爺高校メモリアル公園実施設計業務 | 8月24日 | ㈱シビテック ダイシン設計㈱ ㈱都市整備コンサルタント | 5,500,000円 | 1回 | 8月25日 | 8月25日～ 2月28日 | 5,940,000円 | ㈱シビテック | 基準点測量 5点 現地測量 一式 路面測量 0.14km 公園緑地設計(街区公園)一式 |
| 11 | 町道側溝補修工事 | 8月24日 | ㈱小松組 北島建設㈱ ㈱重建能登組 伝建設㈱ | 3,000,000円 | 1回 | 8月28日 | 8月29日～ 12月8日 | 3,240,000円 | ㈱重建能登組 | U型側溝 L=100m 表層(車道部)A=200㎡ 表層(歩道部)A=30㎡ |
| 12 | でんでんチビツ子広場フェンス改修工事 | 8月24日 | ㈱小松組 ㈱重建能登組 北島建設㈱ 伝建設㈱ | 2,000,000円 | 1回 | 8月28日 | 8月29日～ 12月8日 | 2,160,000円 | 北島建設㈱ | ネットフェンス(H=1000) L=78m |
| 13 | 泉水源No.2取水ポンプ分解整備工事 | 8月24日 | 水ing㈱北海道支店 新栄クリエイト㈱ 東洋電機製造㈱北海道支店 ㈱栗林商会 | 3,150,000円 | 1回 | 8月25日 | 8月25日～ 1月31日 | 3,402,000円 | 水ing(株) 北海道支店 | 取水ポンプ分解整備、試運転調整 1台 |
| 14 | 洞爺湖町第3期特定健康診査等 実施計画策定業務 | 8月24日 | 大和産業㈱ ㈱データホライゾン東京本社 ㈱ウェルクル札幌支店 | 890,000円 | 1回 | 8月24日 | 8月24日～ 3月31日 | 961,200円 | ㈱データホライゾン東京本社 | レセプト分析による被保険者の健康状態の把握、原因分析 |